



本コースでは、Business Partner (BP)のテキストを使ってレッスンを受けます。
このテキストにはオンライン教材もあります。テキスト表紙の裏に生徒アクセスコードがあります。
コインなどで銀色の部分を削るスクラッチタイプとシールタイプとがあります。そのコードを入力することでStudent Portalにアクセスができるようになります。音声や動画を視聴することが可能ですので是非活用しましょう。

レッスンの効果を確実に高めるため、Pre-study(事前学習)をしてからレッスンに臨みます。
事前学習の種類について下記に説明があります。各レッスンの学習内容は巻末の表で確認しましょう。

Pre-study(事前学習)について:

事前学習の種類:

1. 音声学習ービデオ(学習表には”VIDEO”と表示)/Listening

音声を事前に聞き、Exerciseがあればそれをおこないます。

その後、リピーティングトレーニングをします。具体的な方法については、巻末「リピーティングトレーニングの進め方」を参照してください。

2. Exercise

レッスンページの指定されたExerciseの問題です。意味が分からない単語やフレーズがあれば調べ、問題をやっておきましょう。レッスンで確認、答え合わせをします。

3. 意味理解

意味の分からない単語やフレーズの意味を調べ、文章の意味を理解しておきます。課題該当箇所は基本的にこの意味理解はしておくようにしましょう。

※上記3点について補足事項がある場合、また上記以外の学習を課す場合には表内に説明がありますので確認しましょう。

1. 音声学習方法

音声学習は主に、テキストに動画、リスニング音声がついている箇所を指しています。音声はただ「聞く」だけではなく以下のステップを経て学習しておくことが重要です。

①音声学習方法のステップ

1. まず観る・聞く
理解度を確認する



語彙を調べたり、スクリプトを確認したりせず、動画を観て/音声を聞いて、どの程度理解できるかを確認しましょう。

2. 精聴
スクリプトを見ながら聞く



今度はスクリプトを開き、目で追いながら音声を流します。1. で聞き取れなかった箇所でも、文字で書いてあればわかるところもあるでしょう。

3. 意味理解
語彙を調べて語彙リスト化



意味が分からない単語/フレーズを調べて、意味を理解します。調べっぱなしにせず、語彙リスト※に追加します。※エクセル等でリスト化しましょう

4. ひたすらリピトレ
リピートトレーニング



トレーニングのステップに沿って正しい方法でリピトレします。

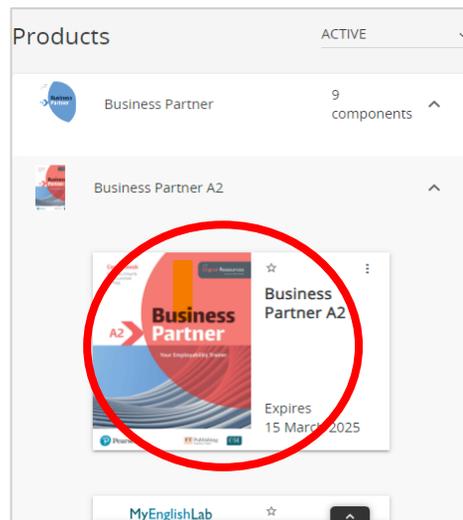
リピートトレーニング:

事前学習には英語のリスニング力を高めるのに最適なリピートトレーニングがあります。上記の4. に該当します。リピートトレーニングは、ジムのワークアウトと同じで、継続して日々続けることが最も成果が高いことがわかっています。レッスンを受けた翌日から次のレッスンに向けて、少しずつトレーニングを開始するのが理想です。このトレーニングは1日5分、通勤時間や隙間時間を活用できる有効な学習方法です。習慣づけることで飛躍的なスキルアップが期待できます。少しずつで良いので、止めずに続けること。これがポイントです。効果に大きな差が出てきますので巻末の「リピートトレーニングの進め方」をしっかりと理解してください。とても重要なトレーニングなので、最初のレッスンでもこのリピートトレーニングについて練習します。

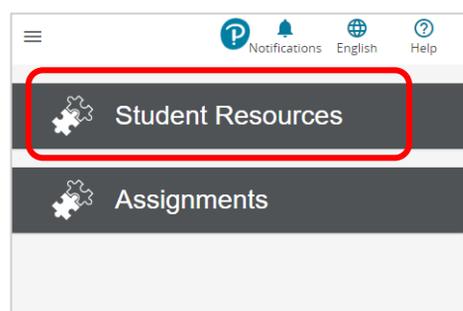
② ポータルでの音声、ビデオの視聴やスクリプトの確認方法

(1) PearsonのPortalアカウントを作成します。教材表紙裏に案内があります。アカウントを作成したら、受講レベルの教材をアクセスコードを記入し、追加します (PearsonのHP内に[Pearson English Portal 生徒用 スタートガイド]がございます)。教材のポータルトップ画面が表示されます。

教材を追加すると、該当のテキスト名が表記されているアイコンが表示されますので(赤枠) クリックし、選択します。



(2) 「Student Resources」をクリックし選択します。

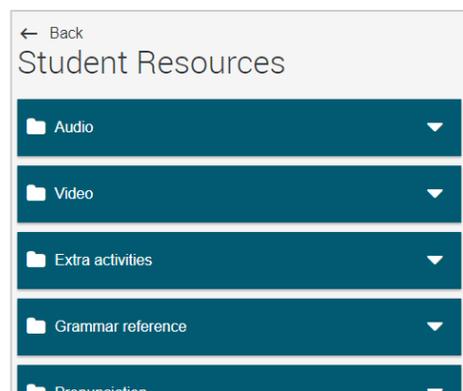


(3) レッソンの予習やリピーティングトレーニングでは以下を使います。

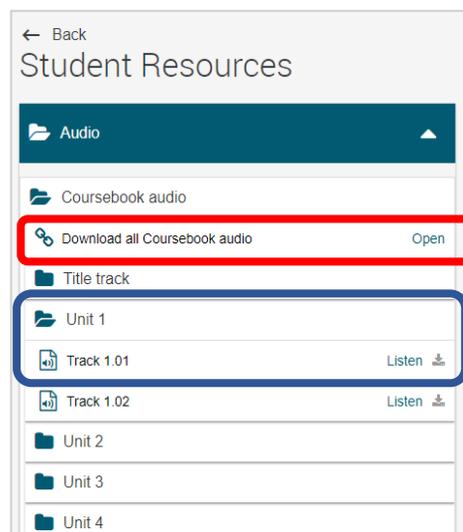
-Audio: 音声-リスニングエクササイズで
使用する音声、スクリプト

-Video: 動画-VIDEOエクササイズで
使用する動画、スクリプト

※スクリプトは教材巻末にもございます。



(4) Audioの場合には、聞きたいUnit(青枠)を開くとTrackが表示されます。ストリーミング再生も可能ですし、ダウンロードして聞くこともできます。また、すべての音声を一括ダウンロードすることも可能です(赤枠)。



2. Exercise

事前学習で指定されたExercise(Ex.と表記)をやっておきましょう。レッスンで確認、答え合わせをします。

1.1 Daily tasks

Lesson outcome Learners can describe work activities and tasks.

Lead-in 1A Match the photos (A-D) with the correct jobs (1-8).

A B C D

1 Production Engineer 5 Admin Assistant
2 Sales Manager 6 Finance Officer
3 Sales Assistant 7 Project Manager
4 Digital Designer 8 IT Specialist

9 Which of the jobs in Exercise 1A do people do where you work?

Vocabulary Job and tasks

2A Read about two jobs. Choose a job from Exercise 1A to complete the descriptions.
I'm a(n) _____. I'm responsible for a team of five people. They often have meetings

—Lesson outcomes:レッスンの目標を確認します。レッスンの冒頭でも講師が目標について言及しますので、意味が分からない場合には調べて理解しておきましょう。

—Exercise: 事前学習表にはEx. と表記してあります。それぞれのExerciseの指示文に従ってください。

該当のExerciseはレッスンの中で扱うことを意味しています。その場で答えるのではなく、なるべく事前に準備をしておいた方がスムーズにレッスンが進行します。どうしても時間がない時には予習なしでレッスンに臨むことも可能ですが、最低限質問文とわからない意味だけは調べておく習慣をつけるよう心がけると良いでしょう。

このコースのテキストは洋書なので、指示文もすべて英語です。

指示文の特徴は「命令文」です。すなわち、文章の最初が「動詞＝～しましょう」という形なので、まず文頭の動詞の意味を理解すると何をすべきか、がわかりやすいです。

Exerciseには、あなた自身のことについて答える場面が多くあります。

やりやすい方法で構いませんが、事前にキーワードや何を答えようか、考えておくと良いでしょう。英語で聞かれてキーワードだけで返答ができそうにない場合には、慣れるまで英文をノートに書いて準備をしておく安心です。それが正しいければ先生に通じますし、間違っていたら直してくれます。徐々に準備する箇所を減らし、キーワードだけをメモしてそれを見ながらレッスンでは文章にして解答する、というトレーニングをしてみましょう。脳内で英語化できる回路を作っていくイメージです。

その他、Exerciseと表記のあるものにはRead、Match(合うものを選ぶ)など、パターン化されていますので次第に慣れていくでしょう。

※事前学習表には最初のレッスンには説明がありますので参考にしてください。

※各レッスンの最後で、講師から次レッスンのHomeworkが出されます。これは事前学習表の内容と同じです。もし、何をしたら良いか疑問に思う箇所があれば、講師に聞いておくと良いでしょう。

3. 意味理解

意味の分からない単語やフレーズの意味を調べて、文字通り「意味を理解しておく」ことを習慣化します。オンライン辞書でも構いませんが、単語の場合には名詞、動詞など、「品詞」まで調べておくが良いです。また、調べっぱなしにせず、エクセルやGoogleスプレッドシートなどに、一覧にしておくことが重要です。一覧にすることで何度も同じ単語を調べなくても良いことと、蓄積しておけば一覧で見返すことができ、かつシートを有効活用して単語学習にも活かせることが主な理由です。

VIDEO学習について:

次に、このコーステキストの特徴である、VIDEO学習について説明をします。

このコースには動画を使ったレッスンがあります。教材では、各Unitの3つ目のレッスンにVIDEOのExerciseがあります。各VIDEOレッスンには3つのVIDEOがあります。

1. Set-up video: 登場人物や学習のテーマの紹介があります。

2. VIDEO A/VIDEO B: テーマに対し、A,Bと異なるアプローチが収録されています。

このレベル3のコースでは、TGCという人事コンサルティング企業が舞台となっています。成長を続けており新たに4名のスタッフを採用しました。登場人物(character)や各Unitの動画の要約(summary)がテキスト(p.6)にありますので受講前に読んでおくことで概要の把握ができます。

それでは、レッスンを有意義に、かつ楽しんで続けてくださいね。

レッスンでわからないことがあれば、講師に積極的に聞いてください。

あなたのためのマンツーマンレッスンです。

英語学習は、楽しんで習慣化できる人ほど早く成長することがわかっています。頑張りましょう！

事前学習表:

※レッスンでは下記Homeworkに該当する箇所を扱います。受講生の進度に応じ扱う範囲は異なります点、ご了承ください。

LESSON	Lesson No. (textbook)	Lesson topic	Page No.	Homework
1	-	Course Orientation		-事前学習表のリピーティングトレーニングの箇所を特にしっかりと読んでおきます。 -レッスン冒頭に自己紹介ができるように準備します。 ※ボキャブラリー:意味がわからない単語/フレーズ。オンラインサイトでは英辞郎などがおすすめです。文章作成能力を養成することが重要な為、翻訳アプリだけに頼るのはおすすめできません。フレーズ単位で身に付けていくのが良いでしょう。
2	1.1	Business travel	Page 08	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: Ex.3 動画を観て問いに答えます。 Ex.4 動画を観て問いに答えます。音声学習
3	1.2	Events management	Page 10, 11	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Listening: 1. Ex.3の問いに答えます。 2. Ex.4 音声を聞いて問題に答えます。音声学習 3. TASK Ex.5 意味理解
4	1.3	Communication skills: Small talk	Page 12	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
5	1.3	Communication skills: Small talk	Page 12, 13	- VIDEO: Ex.5 動画を観て、問いに答えます。その後、音声学習 - Ex.7, Ex.8の問題を解きます。
6	1.4	Business Skills: Dealing with problems	Page 14, 15	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 音声を聞き、問いに答えます。※この音声で音声学習 - Ex.3 音声を聞き、問いに答えます。 - TASK Ex.6 意味理解
7	Business workshop 1	A business trip	Page 88, 89	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。意味理解 - Ex.2A 問題に答えます。 - Ex.3 問題に答えます。音声学習 - TASK Ex.5:意味理解
8	2.1	Dovetailed in Cambridge	Page 18, 19	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO Ex.2 問いに答えます。音声学習 Ex.3 問いに答えます。 - TASK Ex.9:意味理解
9	2.2	Visiting Singapore	Page 20, 21	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 意味理解
10	2.3	Communication skills: Checking and clarifying	Page 22	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
11	2.3	Communication skills: Checking and clarifying	Page 23	- VIDEO: Ex.5 動画を観て、問いに答えます。その後、音声学習 - TASK Ex.9:意味理解
12	2.4	Business skills: Starting a meeting	Page 24, 25	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.4A, 4Bの問題に解答します。
13	Business workshop 2	A New Location	Page 90, 91	- Ex.1:Backgroundを読み、1-3に答えます。 - Ex.2A, 2B:音声を聞き、問題に解答します。※Extract1を音声学習 - TASK Ex.6:意味理解
14	3.1	The Ziferblat cafe	Page 28, 29	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 あなたの好きなカフェについて、講師に紹介します。スマホに入っている写真等を画面上で講師に見せるなどするとよいでしょう。 -VIDEO: 音声学習 Ex.2 動画を観て、問いに答えます。 Ex.3 問いに答えます。
15	3.2	The retail experience	Page 30, 31	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 音声学習 - Ex.3 問いに答えます。

16	3.3	Communication skills: Solving workflow problems	Page 32	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO:音声学習 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
17	3.3	Communication skills: Solving workflow problems	Page 32, 33	- VIDEO: Ex.5: 動画を観て、問いに答えます。その後、音声学習 - TASK Ex.9:意味理解
18	3.4	Business skills: Presenting results	Page 34, 35	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 Listening: Ex.2A, B: 音声を聞いて問題に答えます。 Ex. 3A, B: 音声を聞いて問題に答えます。 Ex.4 音声を聞いて問題に答えます。※この音声を音声学習 - TASK Ex.8:意味理解
19	Business workshop 3	Pop-up stores	Page 92, 93	- Backgroundを読み、1-4に答えます。 - Ex.2: 意味理解 - TASK Ex.5 意味理解
20	4.1	My working life	Page 38, 39	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO:音声学習
21	4.2	Executives at work	Page 40, 41	- Lead-in: Ex.1Aの問いに答えます。 - Ex.2: p.40, 132の記事を読みます。意味理解 - Ex.8A,8Bの問題を解きます。
22	4.3	Communication skills: Making group decisions	Page 42	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
23	4.3	Communication skills: Making group decisions	Page 42, 43	- VIDEO: 1. Ex.5 動画を観て、問いに答えます。 2. 音声学習 3. VIDEO A, Bのうち、あなたの上司はどちらのアプローチを使いますか。例をあげて説明できるようにしておいてください。
24	4.4	Business skills: Phoning to change arrangements	Page 44, 45	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 音声学習 - Ex.5, 6:問題を解きます。
25	Business workshop 4	Holsted way	Page 94, 95	- Background: Ex.1を読み1-4に答えます。 Ex.2A, 2B: 音声学習 - Ex.3A, B 音声を聞き、問いに答えます。 - TASK Ex.4 意味理解
26	5.1	Going cashless	Page 48, 49	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.3 問題に解答します。 2. Ex.4 動画を観て、問題に答えます。※音声学習 3. Ex.5 問いに答えます。
27	5.2	Consumer spending	Page 50, 51	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。A: 自身のパイチャートを書いてみましょう。 Ex.1B.の問いに答えます。 - Ex.3A 音声を聞いて問題に答えます。 - TASK Ex.8 意味理解
28	5.3	Communication skills: Negotiating team roles	Page 52	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 -VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
29	5.3	Communication skills: Negotiating team roles	Page 53	- VIDEO: Ex.5 動画を観て、問いに答えます。音声学習 - Ex.7, 9 意味理解
30	5.4	Business skills: Presenting facts and figures	Page 54, 55	- Lead-in: Ex.1Aの問いに対し、解答を準備しておきます。 - Ex3, 4 音声学習
31	Business workshop 5	Local economy boost	Page 96, 97	- Background: 1-3に答えます。 - Ex.2A: 音声学習、2B. - Ex.3 音声を聞いて問いに答えます。 - TASK Ex.6 意味理解

32	6.1	Working together	Page 58, 59	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.3 問いに答えます。 2. Ex.4 動画を観て問いに答えます。 3. Ex.5 動画を観て問いに答えます。 4. 音声学習
33	6.2	Team building	Page 60, 61	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 問題に答えたら、音声学習の代わりにFinancial Timesの記事を声に出して読んでみましょう。
34	6.3	Communication skills: Supporting a colleague	Page 62	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。Aをやったら、p.129の自身の結果を講師に報告できるように練習しましょう。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
35	6.3	Communication skills: Supporting a colleague	Page 62, 63	- VIDEO: - Ex.5 動画を観て、問いに答えます。※音声学習 - Ex.6.1 あなたの回答を1分間でスピーチ形式で答えられるように準備します。 - TASK Ex.10 意味理解
36	6.4	Business skills: Being positive in meetings	Page 64, 65	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.6 問題を解きます。 - TASK Ex.7 レッスンではStudentA=司会役を務めるので準備をします。
37	Business workshop 6	The Amazing Chair Company	Page 98, 99	- Backgroundを読み1-3に答えます。 - Ex.2-5 (できる範囲で構いません) - TASK Ex.6 意味理解
38	7.1	A nimble company	Page 68, 69	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.3 問いに答えます。 2. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 3. Ex.5 意味理解 - TASK Ex.10 意味理解
39	7.2	Innovation	Page 70, 71	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 Nikkei Asian Reviewを読みます。意味理解をした後に声に出して読みます(音読学習)。 - Ex.8A 意味理解
40	7.3	Communication skills: Giving explanations	Page 72, 73	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。
41	7.3	Communication skills: Giving explanations	Page 72, 73	- VIDEO: 1. Ex.5: 動画を観て、問いに答えます。 2. 音声学習 3. Ex.6. あなたの回答を1分間でスピーチ形式で答えられるように準備します。 - TASK Ex.9 意味理解
42	7.4	Business skills: Dealing with technical problems	Page 74, 75	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2 問いに答えます。 - Ex.3A それぞれの問題点を具体的に説明できるように練習しておきましょう。 - 音声学習: Listening 7.01, 7.0.2.のうち、好きな方を選んで音声学習します。
43	Business workshop 7	Zapatos Trujillo S.A	Page 100, 101	- Backgroundを読み1-5に答えます。 - Ex.2-5 (できる範囲で構いません) - TASK Ex.6 意味理解
44	8.1	Green business	Page 78, 79	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - Ex.2A, 2B 自身の解答をスピーチ形式で1分間で答えられるよう、準備しましょう。 - VIDEO: 1. Ex.2 音声学習 2. Ex.3 動画を観て問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て問いに答えます。 4. Ex.5 解答を準備します。 - TASK Ex.10: 意味理解
45	8.2	Transport solutions	Page 80	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 1Bについては1分間スピーチで答えられるように準備しましょう。 - Ex.2 Listening 音声学習 - Ex.3 問題の問いに答えます。

46	8.3	Communication skills: Giving and receiving feedback	Page 82	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。 - VIDEO: 1. Ex.2 動画を観て、問いに答えます。※この動画を音声学習 2. Ex.3 動画を観て、問いに答えます。 3. Ex.4 動画を観て、問いに答えます。 4. VIDEO AとBの違いについて、考え、説明できるように準備しておきます。Ex.4Bの3については1分間スピーチを準備しましょう。
47	8.3	Communication skills: Giving and receiving feedback	Page 82, 83	- VIDEO: 1. Ex.5: 動画を観て、問いに答えます。 2. 音声学習 3. Ex.6. あなたの回答を1分間でスピーチ形式で答えられるように準備します。 - TASK Ex.9 意味理解
48	8.4	Business skills: Managing questions	Page 84, 85	- Lead-in: Ex.1の問いに答えます。1分間スピーチ形式で答える準備をします。 - Ex.2,3 Listening: どれかひとつの音声を選び、音声学習。 - TASK Ex.6 意味理解
49	Business workshop 8	Walsh Ryan's green office	Page 102, 103	- Backgroundを読み、1-4に答えます。 - Ex.2、3問いに答えます。 - TASK Ex.4 意味理解
50	-	Wrap up the course	-	このコースのまとめとして、短いスピーチを準備してください。1-3分程度のものが良いでしょう。 以下の項目を含めてください。 1. 何を学ぶことができたか-具体例をあげて説明しましょう。 2. 自身の振り返り、成果 3. 次の目標



リピーティングトレーニングの進め方

1、2を最低2回ずつ、うまくできるようになったらその後は3を何度も繰り返してトレーニングしましょう。



01

Eye shadowing

音声を聞きながら、スクリプトを目で追う作業です。「視覚情報(=目で見て理解できる)」と「聴覚情報(=聞いて理解できる)」のギャップを埋めることを目的とします。「連結=音がつながって聞こえる箇所(子音+母音/例: This is)」や、「脱落=音が聞こえなくなる箇所(子音+子音/例: get there)」に特に注意しながらスクリプトを目で追います。事前に内容は理解できているので英文を頭から読んで、その順序で理解することを目指します。



02

Lip-syncing

スピードに慣れるトレーニングです。「言えないスピードは聞き取れない」です。音声スピードを自分でも再生できるようになることで、そのスピードを聞き取ることができるようになります。音声にあわせ、スクリプトを「口パク」します。声は出さずに、口だけ動かす作業です。声を出さなくても口がまわらない箇所があるはずですが、そこはリスニングがややふやな箇所なので、その部分だけでも「口パク」します。



03

Overlapping

いよいよ音声に合わせて声を出します。全ての単語を声に出そうと思わなくても大丈夫です。英語の文章には、「強の語」と呼ばれる、文章の意味を左右する語と、それ以外が存在します。“I ... working ... this company ... twenty... years.” これだけ聞けば文章の大意を取ることができますね。このような語が「強の語」です。Overlappingでは、「強の語」だけでも口に出すようにしてスピードについていきます。最終的には音声に合わせて声を出すことが目標です。同じ音声を繰り返し、徹底してトレーニングします。オーバーラップで気を付けることは3点です。

1. **スピード:** 英語は強弱=リズムで話しているので日本語に比べて早いので、そのスピードに慣れていきます。
2. **発音:** 正しい発音でアウトプットします。このテキストはイギリス英語がメインですが、その発音そのまま、でなくても大丈夫です。
3. **リズム/ピッチ:** 英語は「リズムの言語」です。強弱を意識します。比較的フラットな言語の日本語話者である私たちには慣れていないリズムなので、最初はややオーバーに強弱をつけると良いでしょう。

このレベルではこのOverlappingがメインのトレーニングです。



04

Shadowing

ここではスクリプトを見ずに音声のみを聞きながらそれを真似して発音します。シャドーイングは、聞こえてくる英文のすぐ後ろを影(shadow)のように追いかけてますが、リピーティングは音声の流れの後、リピートします。シャドウイングと違ってリテンション力が必要になること、自分の発生音がしっかり聞こえることから、トレーニングの精度を高めるにはシャドウイングより適しています。これを徹底的にやれば、リスニング力は確実に上がります。